

授業科目	* 応用英語 (A クラス)				単位	1				
履 修	必修	関連資格				ナンバリング	TO11602J			
開講年次	1 年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP1-3					
担当教員	浅田 壽男									
授業概要	1. 担当教員が指定したテキストの問題を解くことができるようにする。 2. 英語を声を出して読み、伝えることができるようにするトレーニングをする。 3. 前期の「基礎英語」よりも、高いレベルの多読テキストに取り組み、基本的英文を含むレポートが書けるようにする。									
学生が達成すべき行動目標	1 観光文化学科関連の基礎的な英語の本を読むことができる。 2 英検二級程度の英文を辞書をほとんど辞書を使わずに読むことができる。 3 自分の選んだジャンル、レベルの英語の多読の本を意欲的に読み、基本的な英文を含むレポート(9 回分以上の Weekly Report )を書くことができる。 4. E-Learning の CHleru の学習マイルを 400 以上を授業時間外に獲得する。									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	50	20	20	0	0	10	100			
知識・理解 (DP1-1)	25		10			10	45			
知識・理解 (DP1-2)	15	10					25			
知識・理解 (DP1-3)	10	10	10				30			
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)										
思考・判断 (DP2-2)										
関心・意欲 (DP3-1)										
関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-1)										
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)										
技能・表現 (DP5-2)										
技能・表現 (DP5-3)										
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
1 辞書を使わずに基本的な長文の読解ができる。 2 月 4 冊以上の英語の多読の本を読むことができる。					1 辞書を使って基本的レベルの長文の読解ができる。 2 月 3 冊以上の英語の多読の本を読むことができる。					
授業計画										
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)			予習・復習時間	

				(分)
1	オリエンテーション	講義	復習 オリエンテーションの内容理解	復習 30分
2	タイトルや絵・写真から推測	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
3	意味の切れ目に注意する	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
4	ディスコース・マーカに注意する(1)	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
5	ディスコース・マーカに注意する(2)	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
6	トピックセンテンスを考える	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
7	パラグラフで意味を取る(1)	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
8	パラグラフで意味を取る(2)	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
9	知らない単語に出会ったら	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
10	スキヤニング	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
11	フォニックス	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
12	時間の流れ	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
13	事実と意見の弁別	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
14	背景知識を参考に読む	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
15	スキミング—英語の特徴を利用した読み方	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50分 復習 30分
16				
17				
18				
19				
20				

21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	大学の前期までに学んだ英語表現を確実に身につけておく。			
テキスト	担当者が指示したテキスト 共通テキスト： カラー版 TOEIC テストに での順英単語 河上 源一（著）ブルース ハード（監修） Bruce Hird（原著） *このテキストは、最初からp262 までがこの授業の範囲です。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	図書館の多読図書 NHKの英語講座「Enjoy Simple English」や「ラジオ英会話」、「英会話タイムトライアル」、「高校生からはじめる「現代英語」」等は続けて利用すると効果的です。 毎日ウィークリー 音声（ <a href="http://mainichi-podcasting.cocolog-nifty.com/weekly/">http://mainichi-podcasting.cocolog-nifty.com/weekly/</a> ）			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	E-Learning の CHIeru の学習マイルは、指定期間内に400 マイル以上を達成します。これは授業外の時間にします。CHIeru については、入学時のオリエンテーション中に詳しく説明します。これは評価(その他)の10%に当たります。部分点はありません。マイル数の出し方も説明します。前期「基礎英語」と異なり、この科目では、「学習マイル記録表」を一度だけ提出します。提出先は人文学部教育支援室です。 図書館の英語の多読図書を読む習慣を身につけます。多読図書については、前期の「基礎英語」での手順と同じで、9			
達成度評価に関するコメント	出席とレポートの提出、マイル数達成が大切です。日頃の積み重ねが大切です。CHIeru で英語に触れれば触れるほど、聞く力、読む力は伸びていきます。自動的に送られてくる「週刊英語」は楽しく学ぶことができます。			